

2020 年度

前期オンライン授業アンケート概況

アンケート実施期間：2020年7月15日（水）～7月22日（水）

学生アンケート対象：通学課程全学生（休学のぞく） 3,825名

アンケート実施方法：Google Formsにて実施（認証要）

担当：FD委員会、教務委員会

アンケート調査項目

環境に関する質問

- 授業は主にどこで受講していますか
- 上記受講場所の通信環境は何ですか
- 上記受講場所の通信状態はどうですか
- 前期授業を受講するにあたり、何を主につかっていますか
- 環境面でいちばん困っていることを書いてください（自由記述）

授業に関する質問

- オンライン授業の総合的な「満足度」を4段階で評価してください
- 上記の満足度としたいちばんの理由は何ですか（自由記述）
- オンライン授業の総合的な「理解度」を4段階で評価してください
- 上記の理解度としたいちばんの理由は何ですか（自由記述）
- オンライン授業に対して、あなたは熱心に取り組みましたか
- 課題の量はどうか
- オンライン授業で良かったと思うことについて、以下から選択してください（複数回答可）
- オンライン授業で困っていることについて、以下から選択してください（複数回答可）
- オンライン授業で不安に感じていることについて、以下から選択してください（複数回答可）
- これまでの対面型授業と比較して、とくに良かったと思うことがあれば自由に書いてください（2年生以上のみ）
- これまでの対面型授業と比較して、とくに不満足に思うことがあれば自由に書いてください（2年生以上のみ）

その他

- オンラインでのやりとりのなかで、教員（担当教員含む）とのコミュニケーションは十分取れていますか
- オンラインでのやりとりのなかで、学科の学生とのコミュニケーションは十分取れていますか
- オンラインでのやりとりのなかで、学科以外の学生とのコミュニケーションは十分取れていますか
- 外出自粛が続くなかで、気分の落ち込みや、身体の不調はありますか

アンケート回答状況

学科別

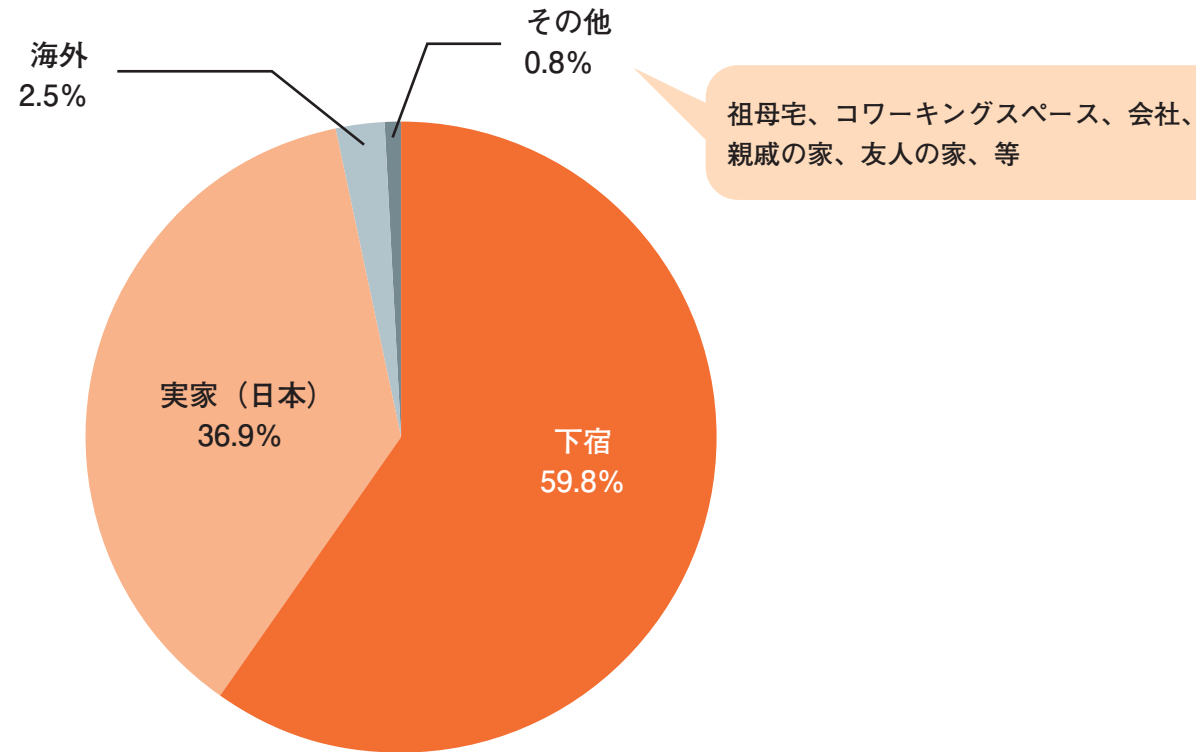
学科名	在籍数	回答数	回答率
美術工芸学科	698	278	39.8%
マンガ学科	201	108	53.7%
キャラクターデザイン学科	353	218	61.8%
情報デザイン学科	544	334	61.4%
クロステックデザインコース	128	48	37.5%
プロダクトデザイン学科	185	92	49.7%
空間演出デザイン学科	237	158	66.7%
環境デザイン学科	225	127	56.4%
映画学科	303	196	64.7%
舞台芸術学科	231	133	57.6%
文芸表現学科	171	20	11.7%
アートプロデュース学科	118	36	30.5%
こども芸術学科	116	57	49.1%
歴史遺産学科	138	86	62.3%
大学院	177	68	38.4%
計	3,825	1,959	51.2%

学年別

学年	回答数	回答率
1年	561	57.6%
2年	495	51.1%
3年	561	60.6%
4年	330	42.3%
大学院 (M1/D1)	48	57.8%
大学院 (上記以外)	20	21.3%

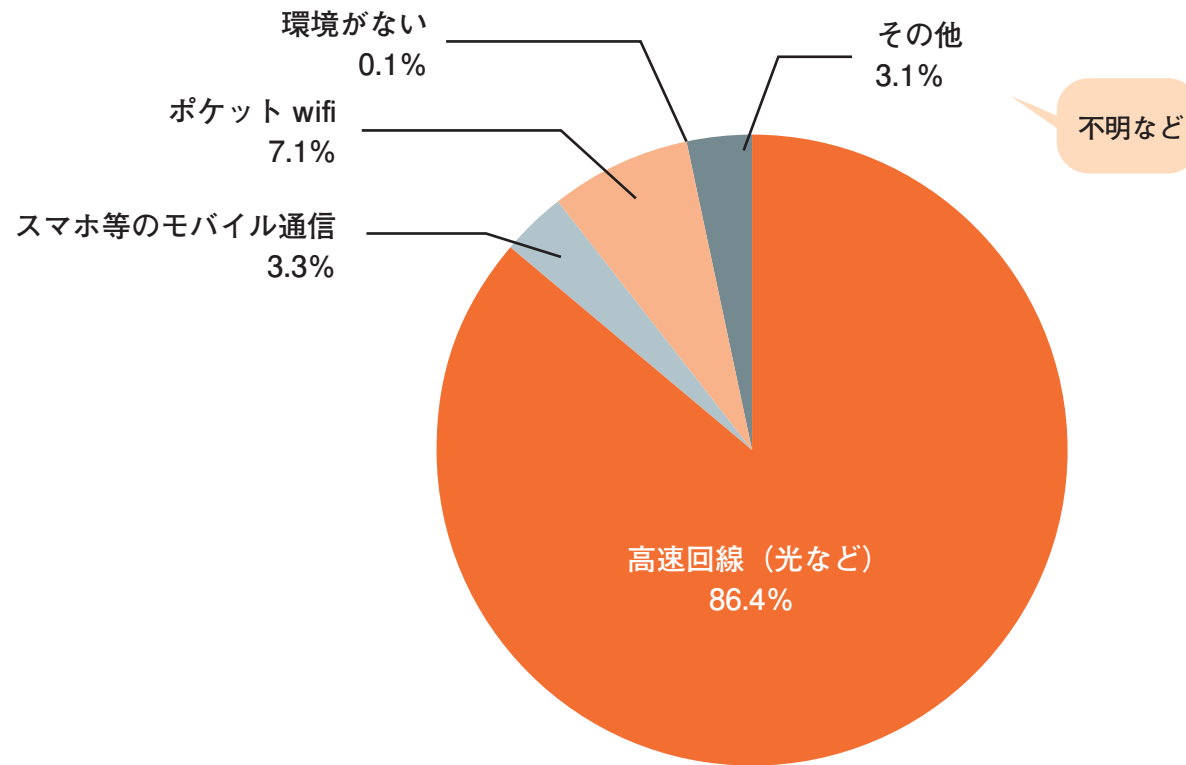
※学生数は休学者をのぞく

Q. 授業は主にどこで受講していますか



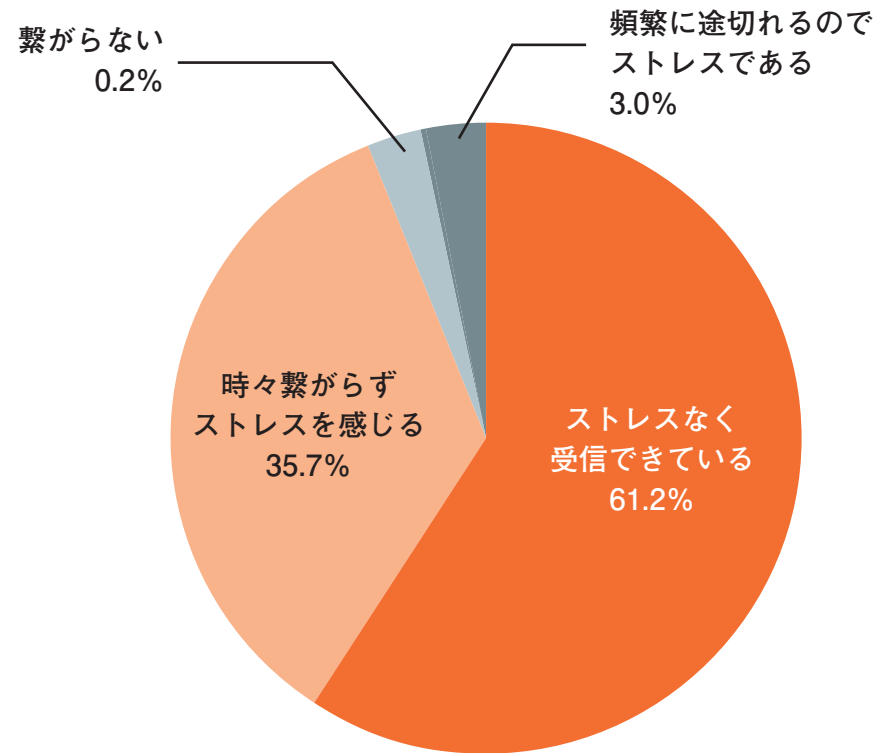
下宿の学生が半数を超える。（本学の下宿比率は約 58%）

Q. 受講場所の通信環境は何ですか



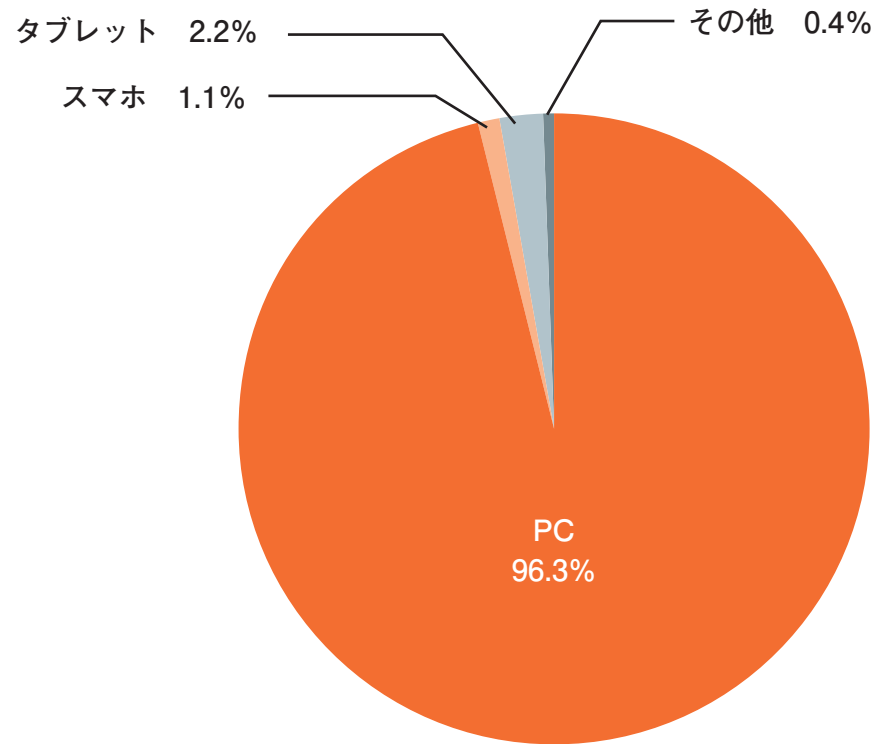
高速ネット環境が整っている学生が多い。

Q. 受講場所の通信状態はどうか



多くの学生は、ストレスなく通信できている。

Q. 前期授業を受講するにあたり、何を主につかっていますか



本学は PC 必携のため、ほとんどの学生は PC で受講している。

Q. 環境面でいちばん困っていることを書いてください

Wifi がときどき切断される、Zoom が途切れる、といったネット環境の問題がいちばん多くありましたが、その他に回答数が多かったものをまとめました。

物理的な環境の問題

- ・ 家族が近くにいるとやりづらい
- ・ 家族が授業中と知らず、話しかけてくる
- ・ 授業を受けている隣で家事をされると集中できない
- ・ 発言する際に、同じ部屋に家族がいるので生活音が漏れてしまうこと
- ・ 兄弟も zoom での授業だと回線が混雑してたまに落ちる
- ・ 自分の部屋がないのでカメラをオンにすると、普通に生活している家族も映るので、気まずい
- ・ 実家なので、授業の開始時間によっては、ご飯時間とかにかさなってしまい、家族を待たしてしまうことがありました
- ・ コピー機がない
- ・ 外の工事など、騒音がひどいとき先生の声が聞こえない。
- ・ 作業スペースが少なく困ってます。
- ・ 車通りが多いアパートなのでミーティング中に環境音が気になる時がある
- ・ 演技をする際にあまり大きな声が出せないこと。また、授業中に予期せぬインターホンが鳴ることがあること。
- ・ 授業を受けている自宅の隣が工事の真っ最中なので騒音問題に悩まされている。
- ・ 部屋が狭いため、机や椅子などが置けない。
- ・ 勉強机と椅子がなくて地べたに座って受けるのがしんどい
- ・ 誘惑が多い
- ・ 隣の部屋から苦情が来ないか心配

家族がいる、机や椅子がない、といった環境面の問題も多くありました。

夕方以降や、雨の日は繋がりにくい!?

- ・ 18時を過ぎると、通信が遅くなる
- ・ その日の天候で WiFi 環境が悪くなり、音声途切れたりすること
- ・ ヘリコプターが飛ぶと zoom が固まるか落ちる
- ・ 雨が降ったときに電波が悪く音が聞こえなかったりコメントができなかったりすること
- ・ 雨が降ったら電波がめちゃくちゃ悪くなるし私の機嫌も悪くなる
- ・ 雨の日がすごく途切れる
- ・ 雨の日や、電子レンジを使っている時に繋がらなくなる
- ・ 強風の影響で最近急に zoom が落ちて 5分から 10分くらい繋がらなくなる
- ・ 今の時期は雨で本当に繋がりにくいです。
- ・ 水道や電子レンジを使用するといきなり Wi-Fi の電波が悪くなってしまうので、昼ごはん近くや5限の授業の時などに電波が悪くなりがち。

雨の日は wifi が繋がらないという回答が多くありました。wifi 電波は水や障害物に弱い特徴がありますが、ルーターの設置場所を工夫することで改善できることもあるようです。

Q. 環境面でいちばん困っていることを書いてください

パソコンが耐えられない

- ・ Adobe などのアプリケーションを複数立ち上げる必要がある時に、カメラをオンにして Zoom をしていると、PC が高温になったり冷却ファンが異常に回っていて集中できない。
- ・ Mac が熱くなって、処理速度が遅くなる、あるいは落ちる。
- ・ Zoom と Adobe 系ソフトを併用すると重くなり作業しにくくなる
- ・ Zoom を使いながらソフトを使うので、ソフトのパフォーマンスが悪い
- ・ ゼミなど長時間の使用にパソコンが耐えられずバグを起こしていること。
- ・ パソコンのスペックが足りない
- ・ パソコンをフル稼働させてるので熱くなって壊れたりしないか不安
- ・ パソコン自体が落ちる。大体熱暴走。

アプリケーションの併用や、授業が連続すると、PC の熱暴走が起きやすい。

自分は大丈夫だけれど ...

- ・ 先生側の回線が悪く声が聞こえなかったりする。
- ・ 教員宅の WiFi 環境によって授業中一度も途切れない授業とぷつぷつの授業の差が激しい
- ・ 自分の通信環境は問題ありませんが、他の受講生や講師の方の通信状態が悪くなって時折聞こえづらい、また聞き逃すことがあります。
- ・ 自分は回線が安定した状態で授業に参加できていることが多いが、不安定な子もいて、話し合いなどがやりづらい時があること。
- ・ 先生によって通信状況が悪かったり、雑音が多かったりと通信面での問題が多いです。

大人数授業でのカメラオン

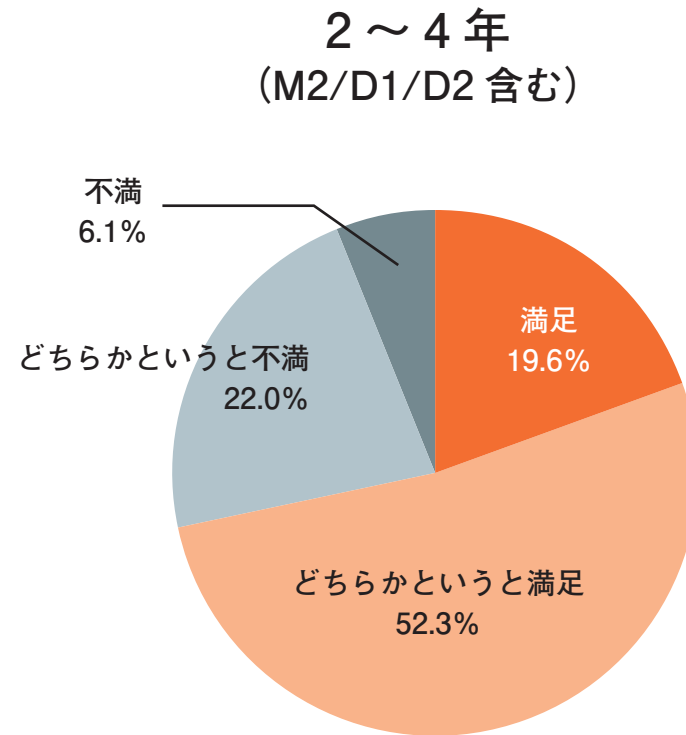
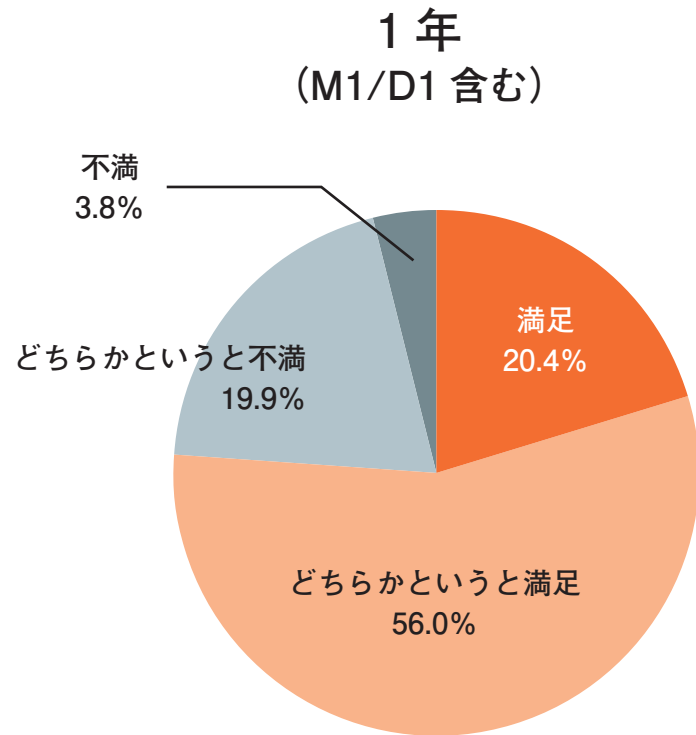
- ・ 画面オンにすると著しく通信環境が悪くなること
- ・ 人数が多すぎると先生たちがどこにいるのか探すのが大変です。
- ・ 大人数の授業でカメラオンにしてる生徒がいると重くなってしまう。
- ・ ビデオオンにしなければならないこと。他の操作をする時にビデオオンだとさらにパソコンが重く感じる。
- ・ 顔出しにしている授業が重くてよく切れてほとんど話が分からない回があった
- ・ 全員顔出しの授業だとよく画面が止まったり、音声が止まることがある。

Zoom でのカメラオンについては、いろんな意見がありますが、通信が重くなるという問題もあります。

その他

- ・ 画材屋が近くにないので、課題の材料が入手できない。
- ・ ブレイクアウトルーム内での他の学生のマナーが悪い。
- ・ ミュートが外れている学生の生活音や、授業外の会話などが聴こえる。
- ・ 自宅なので気持ちの切り替えがしづらい。
- ・ 自分の部屋だからこそ集中しづらい。

Q. オンライン授業の総合的な「満足度」を4段階で評価してください。



全体では、「満足」「どちらかという満足」と回答した学生が73.3%

※修士課程1年(M1)、博士課程1年(D1)も1年(新入生)として集計。

Q. 上記の満足度としたいちばんの理由は何ですか（満足 19.9%より）

「満足」と回答した学生の多くは、通学時間がないこと、自宅で受講でき気楽であることを主に挙げているが、オンライン授業のメリットを評価する意見も。

- ・コミュニケーションも普段のようにとる事ができたり、先生との距離を感じることもなく、楽しく集中して取り組む事ができているから。
- ・分かりやすく、学びやすいです
- ・はじめはどうなることかと思っていたが、今は全く問題なく受講できており、芸術教養科目に関しては特にオンラインでも問題ないと感じている。
- ・先生方がわかりやすく丁寧に説明してくれています。
- ・オンラインだから理解しやすいものもある、日本に行けなくても授業が受けられる。
- ・1人の方が課題に集中できるから。
- ・コロナウイルスが怖いためオンライン授業であることは満足です
- ・少々のオンラインの分かりにくさはあると思いますが、zoom 授業の限界だと思うため。オンラインでの精一杯の授業をしてもらっている。
- ・私は登校時間が1時間半ぐらいかかるのですが、その間にできることが限られたりする。逆にオンラインではそういった時間が有効に使えるので良いなと思いました。質問すれば画面共有でイラスト説明してくれるので、大きなスクリーンや個人でのやりとりより、沢山の人のメリットがあるなと思ったからです。
- ・成長が目に見える形で実感できているため
- ・先生方がなんとかよりよい授業にしたいと思ってくださるのが伝わってくるからです。通信も割とよいですし。ただ、一回生は対面の授業を知らないのでは比べようがないというのがあります。

Q. 上記の満足度としたいちばんの理由は何ですか（どちらかという満足 53.4%より）

「どちらかという満足」と回答した学生からは、オンライン授業への評価の一方で、対面授業と比較した不満意見も多くみられた。

- ・創学はオンラインで十分。スライドが見やすいし、スクショがいつでも取れるし集中して授業を受けることが出来る。
- ・Googleroom が使いやすい、これからも資料配布など活用して欲しい
- ・対面のように授業に意欲的に参加できる。スライドが遠くないからノートも取りやすい。
- ・動画を残してくれていたり、パワーポイントの写真をちゃんと撮れたり出来るので後から復習出来るのがいい。
- ・学校に行く時間を取られない分、就活に当てられるので満足。
- ・他の大学の授業に比べて職員の方、先生方の工夫や努力が見られていること。ただやはり実際の対面授業には劣るため様々な問題があること
- ・創学授業での出席率が上がり、遅刻率が下がった
- ・オンラインのおかげで通学時間が節約できた分他のことに時間が使えるようになったが、授業外での会話の場が減ってしまったから。
- ・先生が授業を面白くしようと工夫してくださっている気持ちがものすごく伝わってきてとても有難いが、限界を感じる。
- ・内容は面白いが対面で受けたい
- ・リモートのせいで、友達との関わり合いが難しい点もある。合評などではみんなで教室でできたらいいなという願いもある。
- ・グループワークやスピーチなどは、やっぱり対面の方がやりやすいと改めて感じた。
- ・やはりオフラインで受けたいです、先生との授業外の会話や交流会も出来ないから
- ・不満ではないけれど大学で授業を受けるのがどのような感じなのかがまだ分からないのでなんとも言えない
- ・先生とのコミュニケーションは取れるが、友達とのコミュニケーションができないため。
- ・実習科目がオンラインでは先生が側で見えてくれない為、わからないところがあるとすぐに聞けないからです。
- ・ちゃんと授業は受けられているが対面での授業の方が良い
- ・いつでも質問していいと言われますがやはり直接の方が聞きやすいです。
- ・一度も大学へ行って授業を受けていないので、大学生という実感があまりなく、対面授業を早く受けたいという気持ちが大きいです。
- ・専門科目はやはり通ったほうが楽しいから
- ・友達に会いたいです。

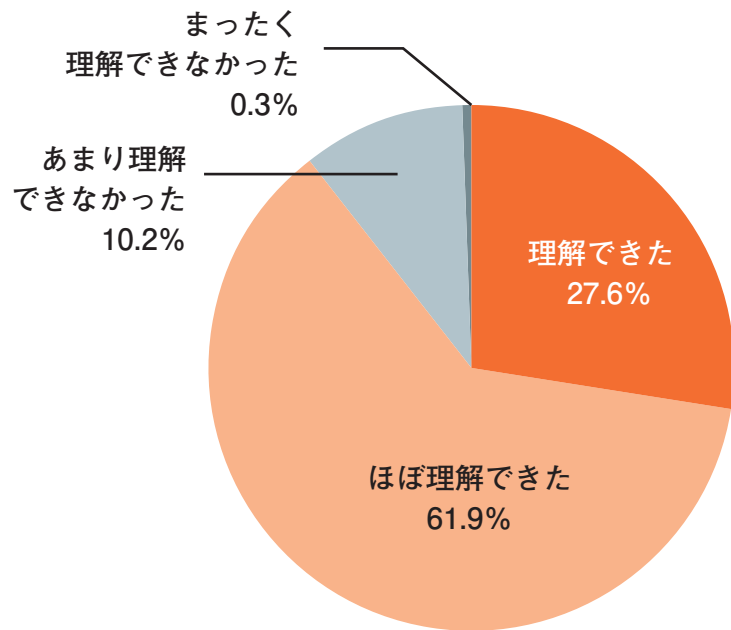
Q. 上記の満足度としたいちばんの理由は何ですか（どちらかというとな不満／不満 26.7%より）

「どちらかというとな不満」「不満」と回答した学生からは、対面が良い、授業料に見合わない、コミュニケーションが取れないといった意見が目立つ。

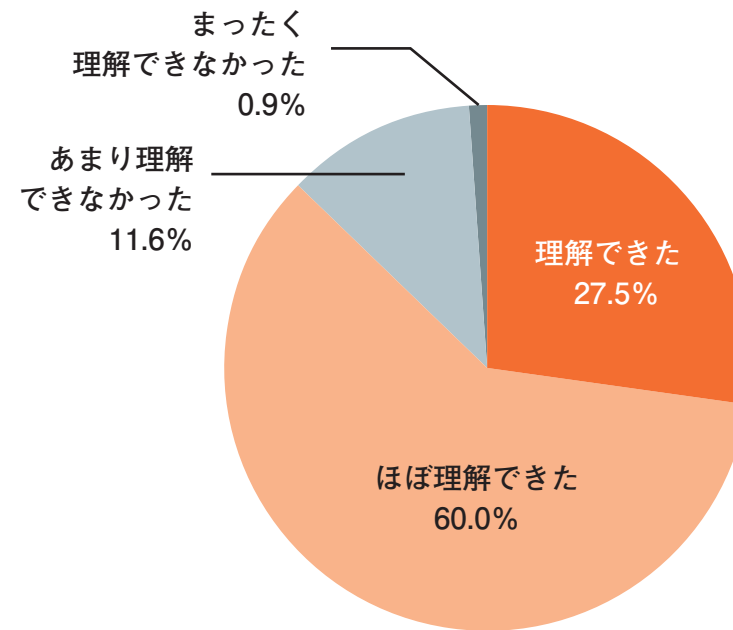
- ・実技科目について、他の受講生の進捗やアイデアを見られない。
- ・同級生や先輩からの刺激を直に受け取れないこと
- ・友達同士での意見交換がしにくい
- ・直接質問ができないので出席や課題についていまいち理解できない。
- ・皆がどんな状況かわからないから、自分だけ進んでなかったらどうしようという気持ちになる。焦る。
- ・他学科の生徒との交流も少ないし得られるチャンスがオンラインで減った気がする
- ・授業を受けているという実感が無い
- ・美大は、専門的な機械・工具を利用したり自身の目で確かめたり触れることで学んでいくものだと私的に思っているのに、そこがオンライン上で出来ないのが不満に感じました。
- ・実践的な授業が受けたくてこの学校を選んだため。
- ・芸術大学なのにオンライン授業をしたら先生に見てもらえたりしにくい。正直に言うと独学をしているような気がする。
- ・実技的なことを教わりに来た部分もあるのでそれに全く触れられないことにもどかしさを感じる。
- ・リアルワークプロジェクトなども本格的にできなくて残念
- ・人に会えないストレス（孤独感）が身体的にも精神的にも苦しいです
- ・友達や先生と話せず孤独感がすごいから。
- ・疲労感を感じる割に充実感があまり感じられないところ
- ・授業料と比例していないと感じられるから。
- ・学費に見合っていると思えない。
- ・施設費などの学費面
- ・明らかに対面の授業よりも学びの質が低下していると感じます。大学に集合できないことで行動や思考が制限されていて、閉鎖的な心象になっています。
- ・仕方ないにしても、本来受けられるはずだった対面授業よりも質が下がっていると感じるから。
- ・課題が多すぎて土日でもずっと課題漬けでそろそろ限界。課題を夜遅くまでやって講義に起きられないことも度々。
- ・課題が多すぎる
- ・グループワークやその場でしかできないことがあるのにうまく行うことができない。授業終わりに十分に教師と話す時間が取れない。常に画面に向かっているので身体や眼の疲労が酷い。

Q. オンライン授業の総合的な「理解度」を4段階で評価してください。

1年 (M1/D1 含む)



2～4年 (M2/D1/D2 含む)



全体では、「理解できた」「ほぼ理解できた」と回答した学生が88.1%

Q. 上記の理解度としたいちばんの理由は何ですか（理解できた／ほぼ理解できた 88.1%より）

データ資料の充実、チャット活用など、オンライン授業ならではのツールが授業理解に役立つという意見が多かった。ただし実技には不向きという意見も。

- ・教室での授業であるような「先生の声が聞き取りづらい」や「スライドが見づらい」などのちょっとした不満がなく、授業に集中することがしやすいため。
- ・後からスライドが送られてきて復習できる。
- ・Slack というツールを使うことで授業の終わりなど気軽に質問を聞いたりコミュニケーションがとりやすかったからです。
- ・参考資料を共有してくれたり、分かりやすく教えてくださっているから。
- ・座る席という概念がなく、スライドがクリアに見えること
- ・講義を聞く授業は、普通と変わらないくらいに理解出来てと思うからです。
- ・分からないことはチャットで質問できるため
- ・重要そうなところをすぐにスクショできる
- ・もし分からないところがあっても録画を見直したり、classroomの記録を見直したりできるから
- ・スライドを用意されていることが多く、黒板よりも見やすいため
- ・対面授業とあまり変わらないから。
- ・「特等席」で授業を受けられているような感覚になることができる。
- ・クラスルームによる課題の提出がしやすい。
- ・学校で授業を受けるより、他の人の話し声などの騒音がなく、快適な環境で集中して授業を受けれたため
- ・実技授業の作業が少しわかりにくい。フィールドワーク授業など、五感を使って学ぶような授業が全くできておらず、実体験が積めていないため。
- ・オンライン上どうしても制作に関するようなことは口頭の説明で難しいと感じる面もあるから
- ・基本的には理解できたが、たまに質問がしにくい時があるから。
- ・実践授業が個別に詳しいアドバイスが聞けなくて正しいのかわからないまま進んでしまっているから。
- ・他の人との交流がないので、現段階の自分の理解度が分かりにくい
- ・一回生で大学のシステムがうまく掴めないまま一気に始まったため理解できない部分も多少あったと思うから。
- ・理解できないまま授業がどんどん進んでいくことがある
- ・先生にはこちらの状況が見えないので、授業に置いていかれるという状況があったときもありました。

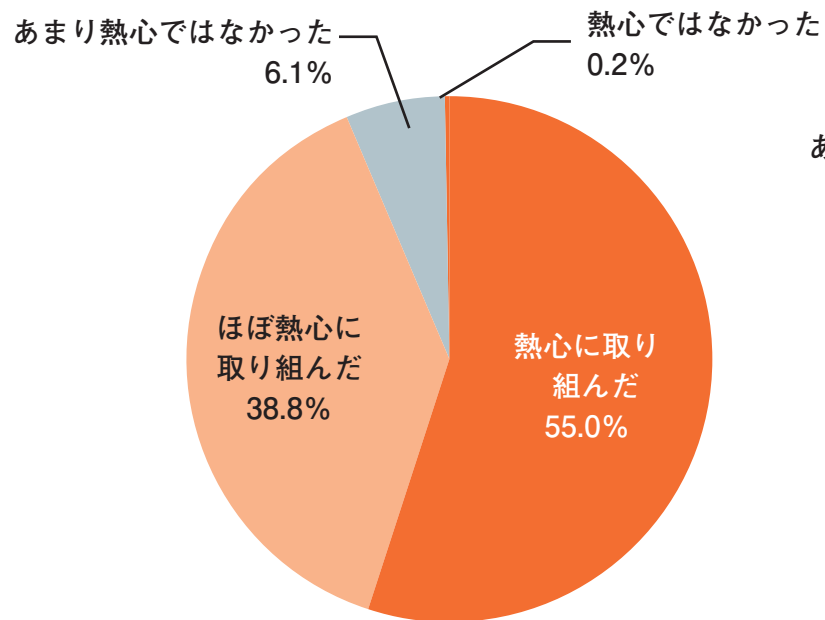
Q. 上記の理解度としたいちばんの理由は何ですか（あまり／まったく理解できなかった 11.9%より）

質問や相談がしづらい、授業の進行がはやい、また自宅だと授業に集中しづらいといった意見が。

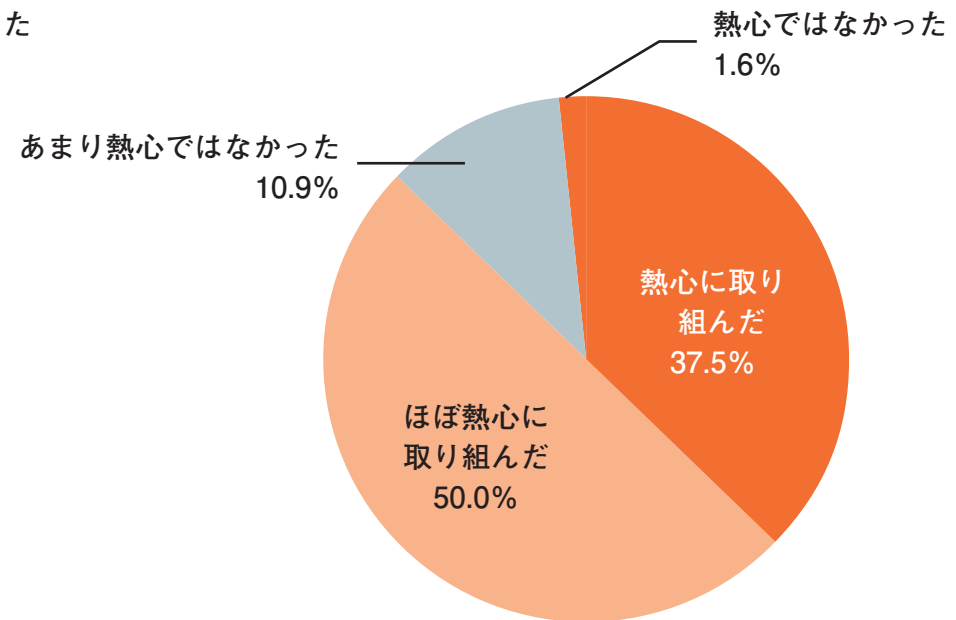
- ・進度が早すぎたり遅すぎたり、なかなかコミュニケーションが取りにづらい。
- ・分からない時にすぐ質問しにくいから。
- ・ネットが度々途切れたり音声も途切れるので途中で分からなくなるから。
- ・1度授業を欠席したら、もう着いて行けないレベルの早さで授業が進む
- ・先生や友人たちとの授業のフィードバックや意見の交換が満足に行えないため、今の状態で自分がきちんと授業の内容を理解できているのか自信がなく判断しかねるため。
- ・質問を設ける時間が少ないので未解のまま進んでいく場合がある
- ・質問をするにしてもラグが発生して上手くいかなかったり、直接先生に会えないことで質問自体がスルーされてしまうこともあったからです。
- ・座学関連はほぼ問題なく理解できましたが、実験や実物を用いた講義は質問がしづらく難しく感じました。
- ・分からないことがあった場合にすぐに聞けないから。
- ・学生がノートを取るスピードや理解するスピードを教師が認識できないため速すぎることもある
- ・受講者が多ければ多いほど質問しにくいから。
- ・個別に質問があまりできないから置いていかれる
- ・授業を止めてわからないことを聞くことへのハードルが上がった
- ・先生に質問しにくい。隣の人に聞いたりできない。
- ・話に置いていかれると置いてかれたままになる
- ・理解度は授業によって違いますが、オンラインになってから時間に追われて理解するまで説明してもらえないと感じることが多々あります。
- ・授業の代わりに大量の課題を出して成績が付けられますが、理解が十分でないのに課題だけ大量に出されても困ります。
- ・質問返ってこない時が多々ある
- ・やはり、自宅なので身が入らない時もある
- ・気が散って授業に集中できなくなった。
- ・他のものに気をそられて耳に入っていない

Q. オンライン授業に対して、あなたは熱心に取り組みましたか。

1年 (M1/D1 含む)



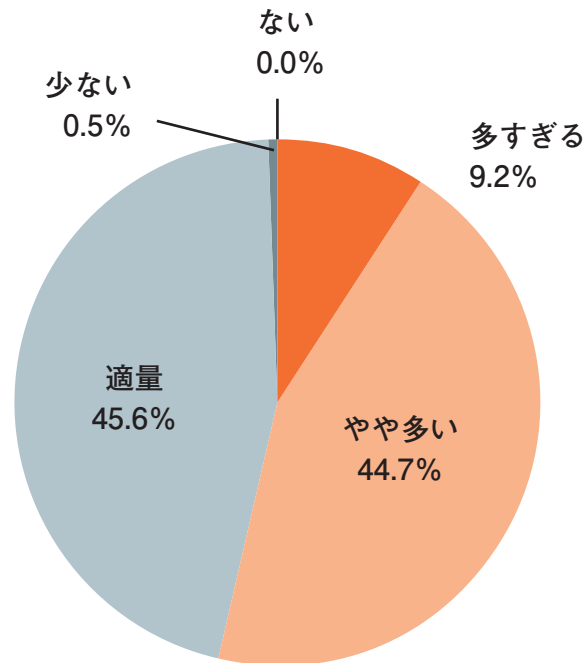
2～4年 (M2/D1/D2 含む)



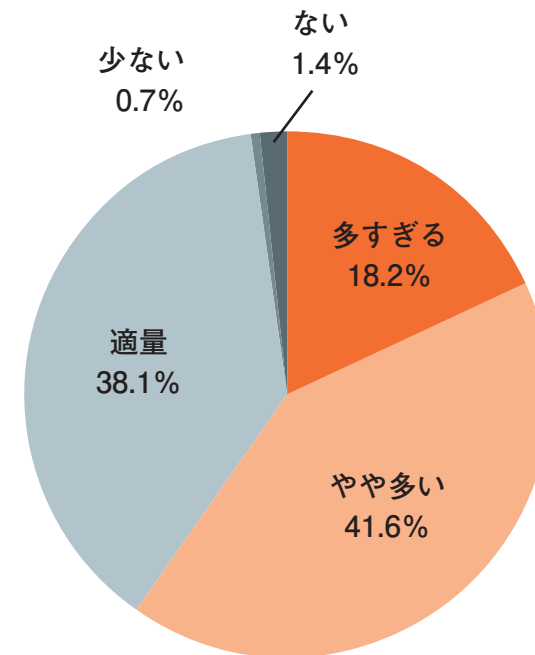
全体では 89.4% の学生が熱心（ほぼ熱心）に取り組んでいる。

Q. 課題の量は適切でしたか。

1年 (M1/D1 含む)



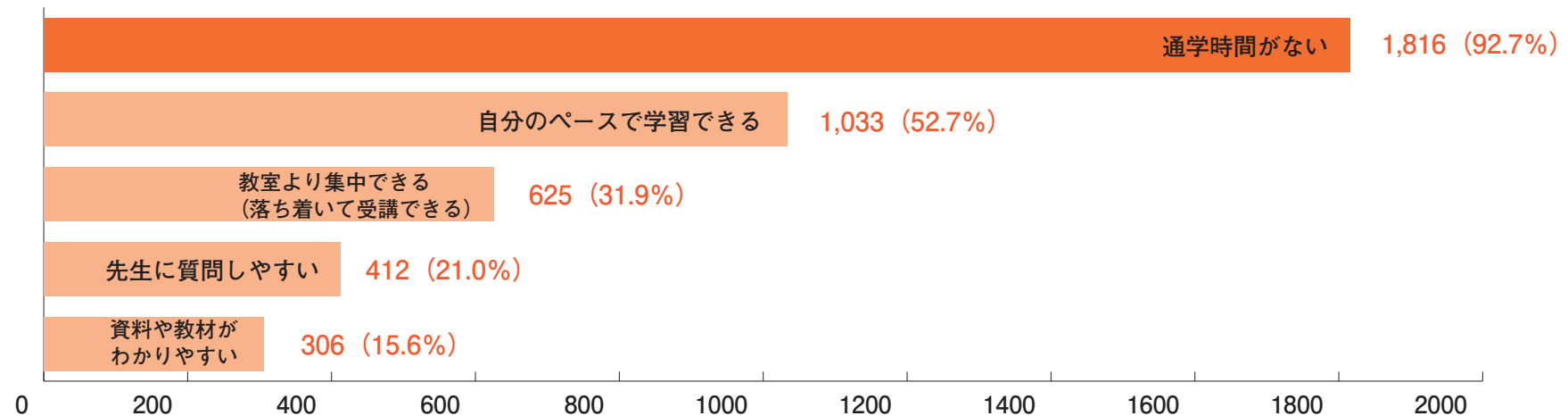
2～4年 (M2/D1/D2 含む)



課題が「多い」「やや多い」と感じている学生は、全体で57.9%。

Q. オンライン授業で良かったと思うことについて、以下から選択してください。(複数回答可)

通学時間がゼロになる利点が圧倒的に多い。集中できる、質問しやすいは意見が分かれる。

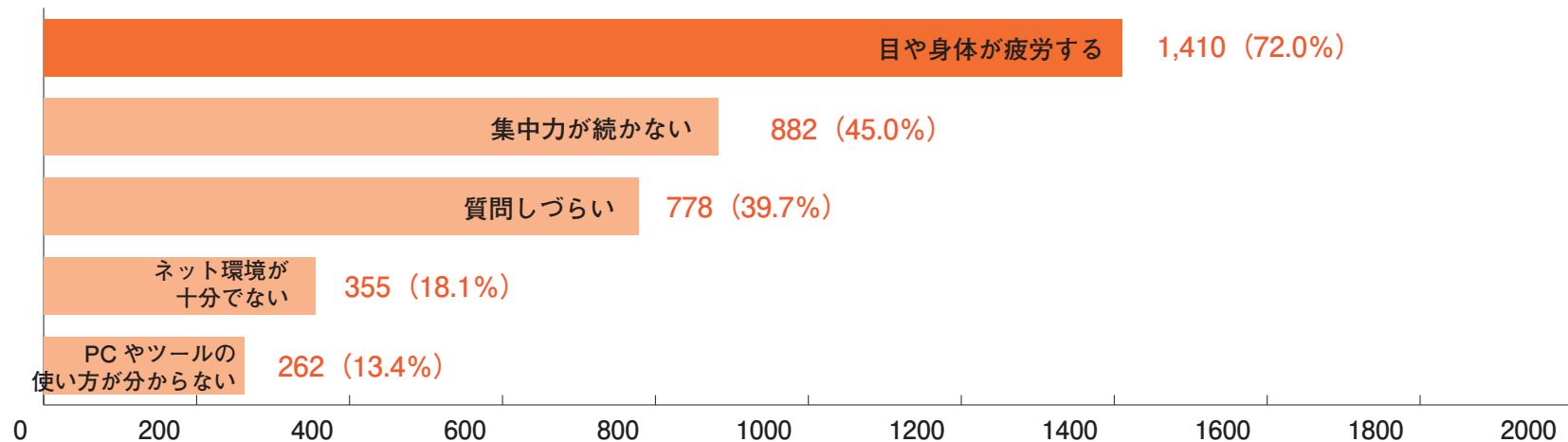


その他 (自由記述) 88 件より

- ・オンラインだからこそ来てくださるゲストの方がおられること
- ・チャットで他の生徒の発言が見られるのが面白い
- ・抽選の授業が定員なしになり受けられるようになった。下校時間を考えず受講できるので、通常時なら避けていた56限を受けられる。
- ・周りの私語がない。
- ・周りの直接的な手助けがない分、自分で考えて行動してみる力がついた。
- ・感染が怖く電車に乗りたくないため
- ・人と会わなくていいことのストレス減少。
- ・精神的な理由によりどうしても登校できない時でも、自分の部屋で静かに安心して受講できる
- ・体調が悪くても受講しやすい
- ・対面よりも緊張しないため、ストレスが少ない

Q. オンライン授業で困っていることについて、以下から選択してください。(複数回答可)

多くの学生が身体的疲労を感じている。集中しづらい、質問しづらいという意見も比較的多い。

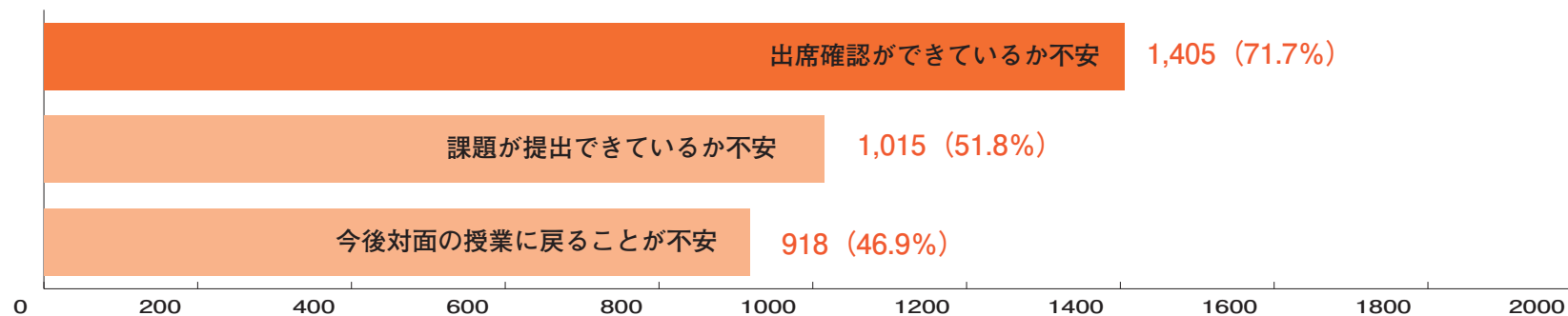


その他 (自由記述) 231 件より

- ・人に直接会えないので関わりが減りアイデアも浮かばない
- ・質問がしづらい。分からないことがあっても友人に聞けない、友人ができない
- ・偶発的なコミュニケーションが生まれにくい
- ・グループワークのときコミュニケーションがすごく取りづらい
- ・クラスメートが近くにいないため、意見交換できない。孤独。
- ・オンラインだと友人などの描く様子や過程が見れない。
- ・雑談や他学生との交流の時間がない
- ・担任に対しての相談先がわからない。相談できる先生がいない
- ・相談がある時先生と直接会って話したい
- ・授業後の質問がしにくいです。一年生なので先生との関係性もできておらず、突然メールで質問するのも良いのか悩みます。
- ・実際にやらないとわからないことがある
- ・実技系はやりづらい

Q. オンライン授業で不安に感じていることについて、以下から選択してください。(複数回答可)

出席、課題のほか、今後対面の授業に戻ることに不安を抱える学生も半数近く。自由記述からはさまざまな不安要因がうかがえる。

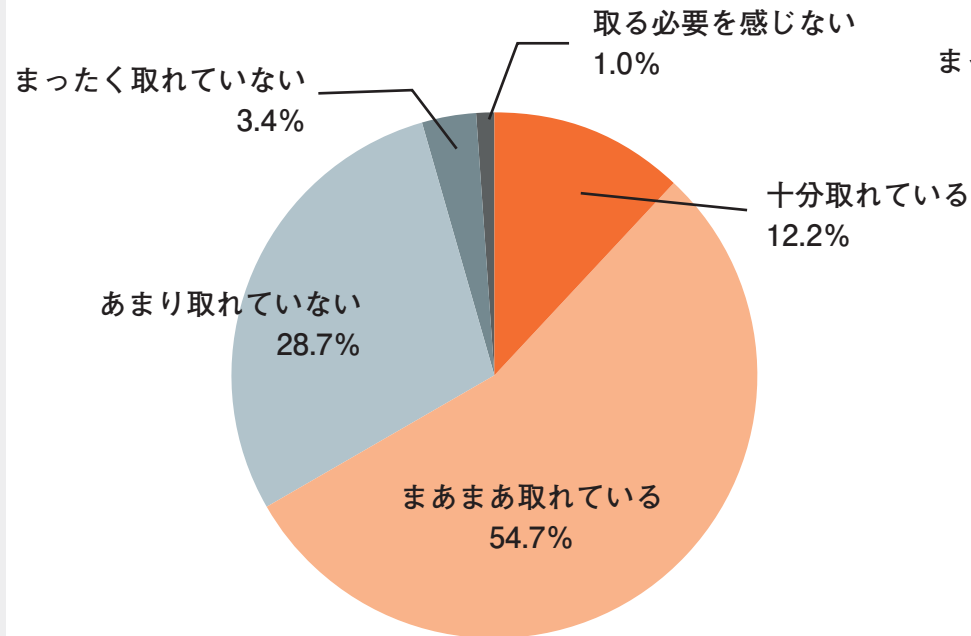


その他（自由記述）89件より

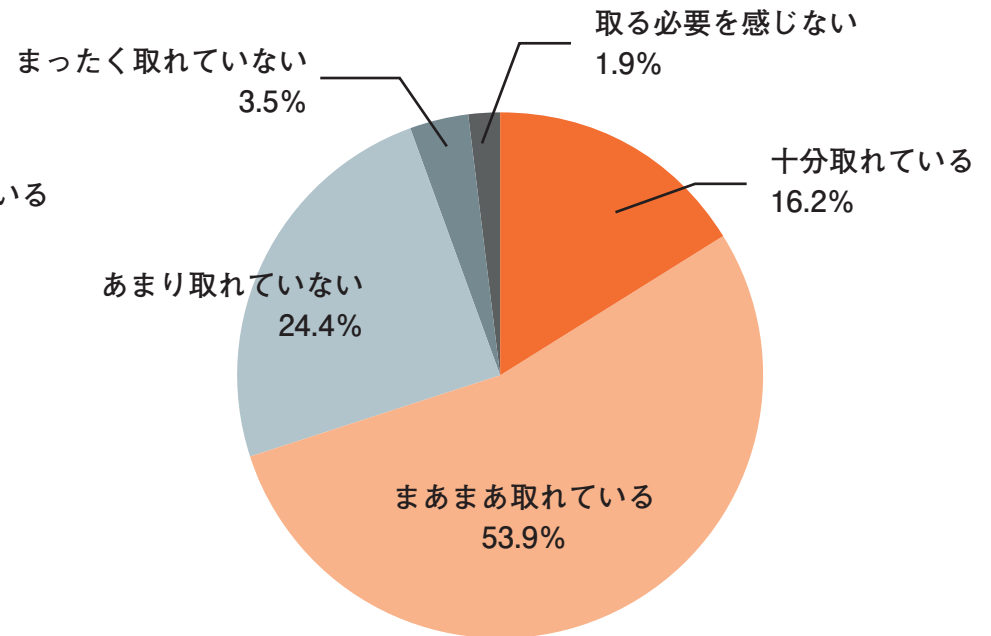
- ・オンラインと対面が混ざる場合が不安。月曜日火曜日は特に統一してほしいです。オンライン授業を大学で受けなくてはいけない場合の場所の確保が特に不安です。
- ・まだウイルスに不安があり公共交通機関で通学する人も多いため、後期には対面授業になるのかどうか不安を感じています。
- ・対面に戻った時に朝起きられるかが不安
- ・急に生活習慣が変わってしまうこと
- ・体力が衰えているので、朝から晩まで体が持つか不安
- ・電車通学の時間が長いので、満員電車での三密回避は不可能。感染の再拡大が報道される中の電車通学は不安。
- ・どこを見られて成績をつけられるか
- ・課題は減ると助かるがその際の成績の付け方はどうなるんだろうという不安
- ・画像では読み取れない方が多い作品の評価は正当になされているのか不安
- ・学べていることの量が少ないのではないかと不安
- ・自分がレベルアップできているか不安
- ・授業料に対して、相応の学びが得られていると感じられない点
- ・卒制の制作は、学校でないとできないので、いつ安心して学校で作業できるか不安だし、難しいと思う。

Q. オンラインでのやりとりのなかで、教員（担当教員含む）とのコミュニケーションは十分取れていますか

1年（M1/D1 含む）



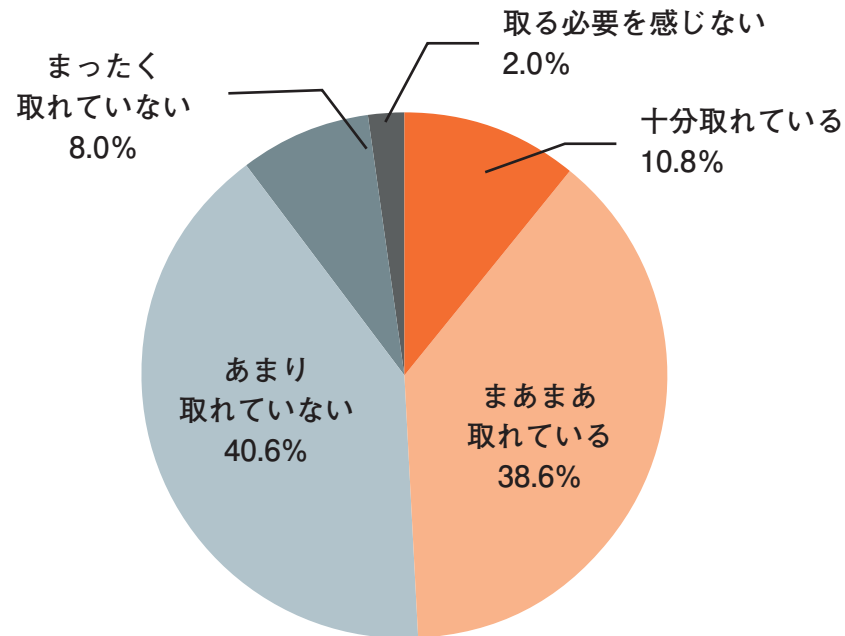
2～4年（M2/D1/D2 含む）



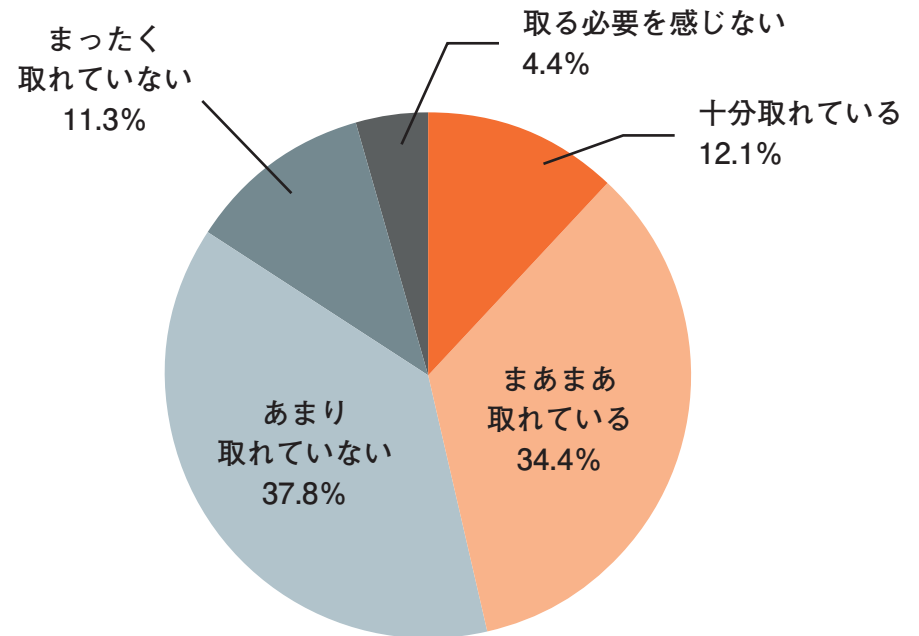
全体では、「十分取れている」「まあまあ取れている」と回答した学生が69.1%

Q. オンラインでのやりとりのなかで、学科の学生とのコミュニケーションは十分取れていますか。

1年 (M1/D1 含む)



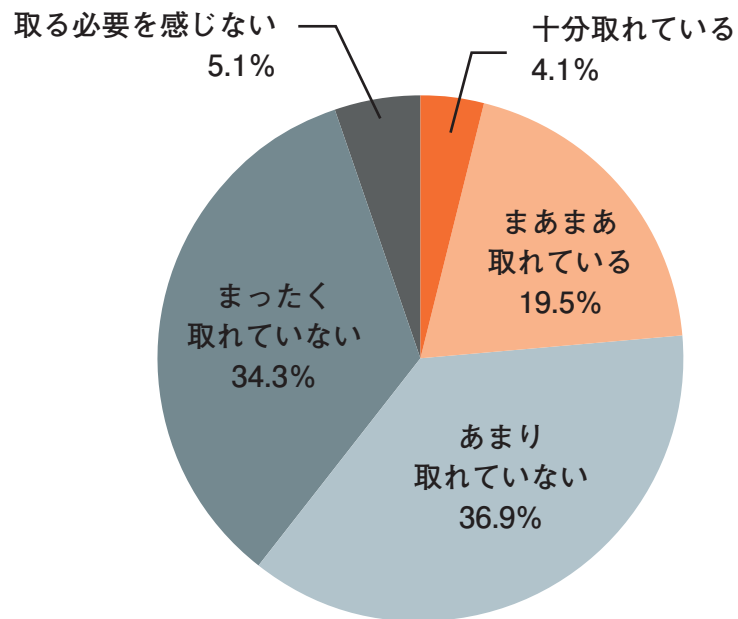
2～4年 (M2/D1/D2 含む)



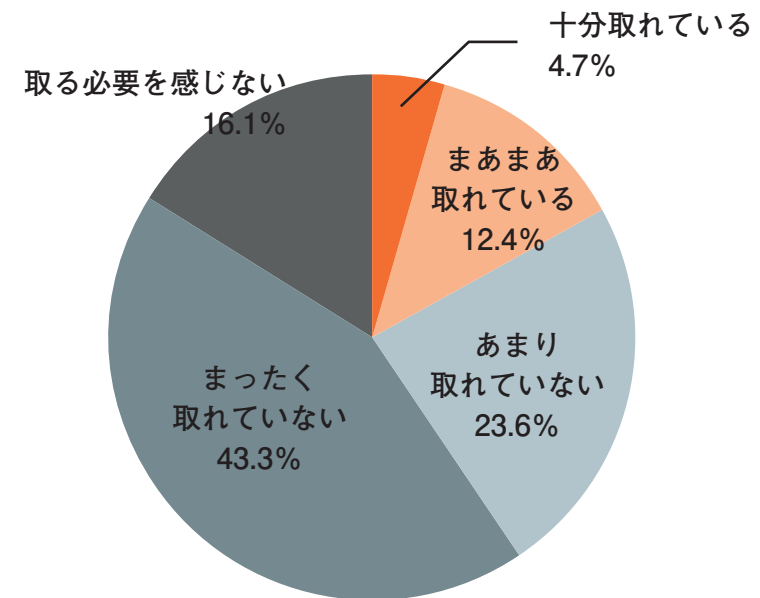
全体では、「あまり取れていない」「まったく取れていない」と回答した学生が49.0%

Q. オンラインでのやりとりのなかで、学科以外の学生とのコミュニケーションは十分取れていますか。

1年 (M1/D1 含む)



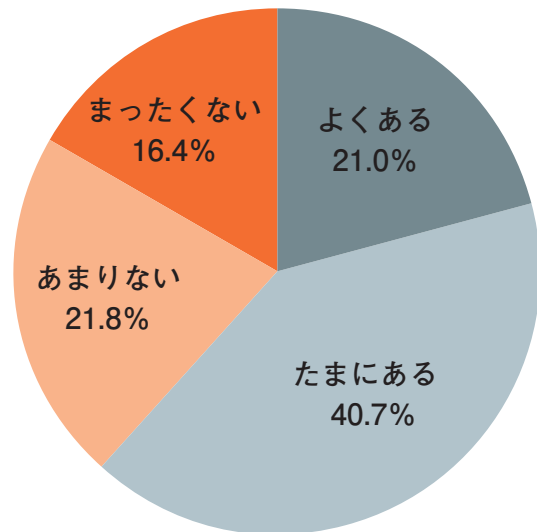
2～4年 (M2/D1/D2 含む)



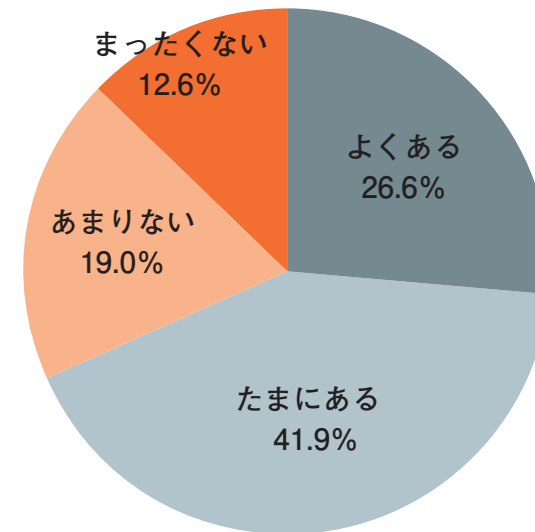
全体では、「あまり取れていない」「まったく取れていない」と回答した学生が68.2%

Q. 外出自粛が続くなかで、気分の落ち込みや、身体の不調はありますか。

1年 (M1/D1 含む)



2～4年 (M2/D1/D2 含む)



全体では、不調を感じている学生は 66.4%